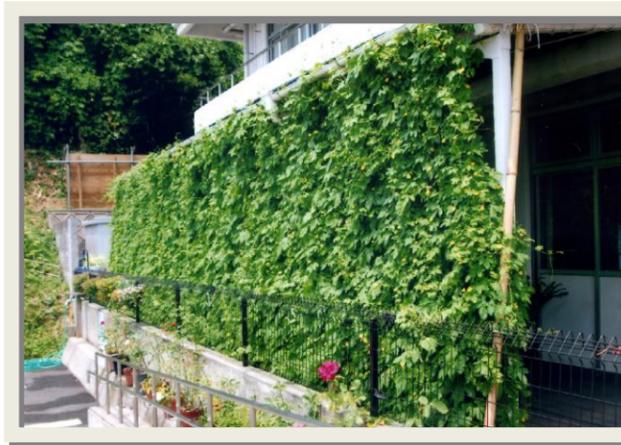


最優秀賞

舞鶴市身体障害者福祉センター（団体の部）



駐車場から撮影。
ウッドデッキ全体をみどりのカーテンで覆い、ゴーヤとフェンスのハンギングとコラボ。



駐車場からサロン入口に向かうスロープより撮影。



サロンの喫茶店の中から、ウッドデッキ一面のみどりのカーテンを撮影。



サロンのウッドデッキにて、自然の風を感じながら憩いのひと時を過ごされるお客様。



ウッドデッキとフェンスの間にプランターに植えたゴーヤを並べ、風雨等でネットが倒れないように竹で両サイドを固定。



就労者が水やりをしている様子。
毎日、朝夕に欠かさず水やりを実施。

アピールポイント・感想

みどりのカーテンにより、室内はもちろんのこと、ウッドデッキでもくつろげる。また、収穫したゴーヤは、サロンで販売して皆さんに喜んでいただいている。

まいづる環境市民会議からゴーヤの苗を提供してもらうようになって以来、毎年、職員や障害者、ボランティアが一丸となって取り組んでいる。みどりのカーテンの効果もあり、毎日多くの人々が来所される。

今後も、省エネ・地球温暖化防止につながる企画に積極的に取り組む。

優秀賞

桑村 信慶さん（個人の部）



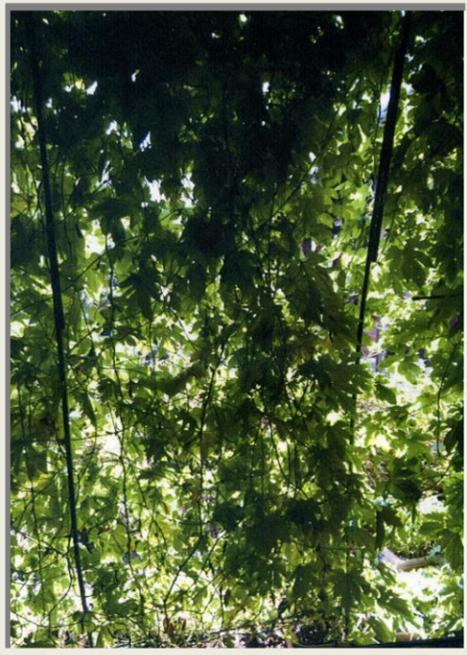
午前 8 時頃撮影。南向き。密集するように植えている。



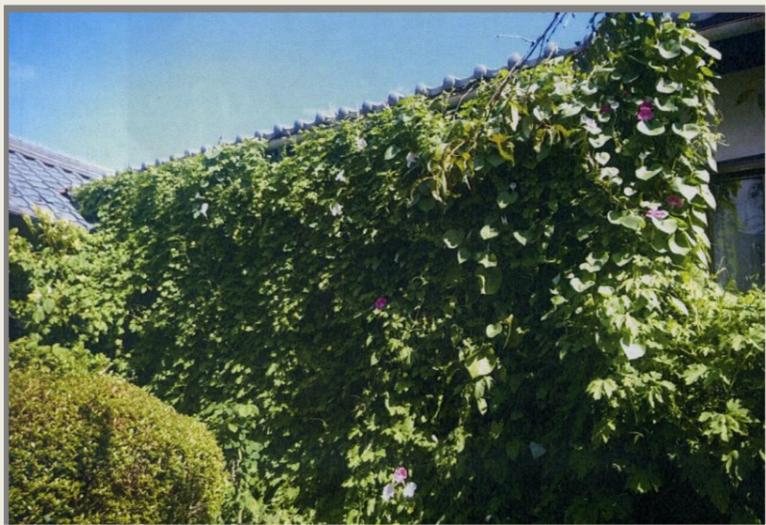
1 日 3 回水やりを行った。ホースに穴を開けて給水も行った。しかし全部に給水は難しかった。



密度をあげるため、ネット面に対してプランターを縦置き。3mのネット幅に対して 8 個のプランターを縦置き。プランター 1 個に 1 本のゴーヤがより太い茎に育ち、全体的に勢いがある。



午後 1 時、外気温 35 度。しっかりと熱気を防いでいる。部屋から撮影。



少し右側より撮影。右側 6 個のプランターにはアサガオも植えている。



午後 1 時、2 部屋の廊下をカーテンが涼しくしてくれている。部屋から撮影。

アピールポイント・感想

今年で 7 年目になるゴーヤのみどりのカーテン。始めの土作りが大きなポイントになると思う。

梅雨時には少し臭うが、鶏糞を大量に仕込んでいる。

カーテンにより室内の温度が下がることはもちろんだが、収穫の喜び、ゴーヤによって近所との会話が増えたこと、お裾分けした友人に喜ばれたこと、人とのつながりがゴーヤのつるのように広がった。

優秀賞

あらが湾岸クリニック（団体の部）



風を入れるため使用する窓にゴーヤがかからないようにしている。



下の方が黄色くなってきましたが、9月に入ってもまだ元気なゴーヤ。



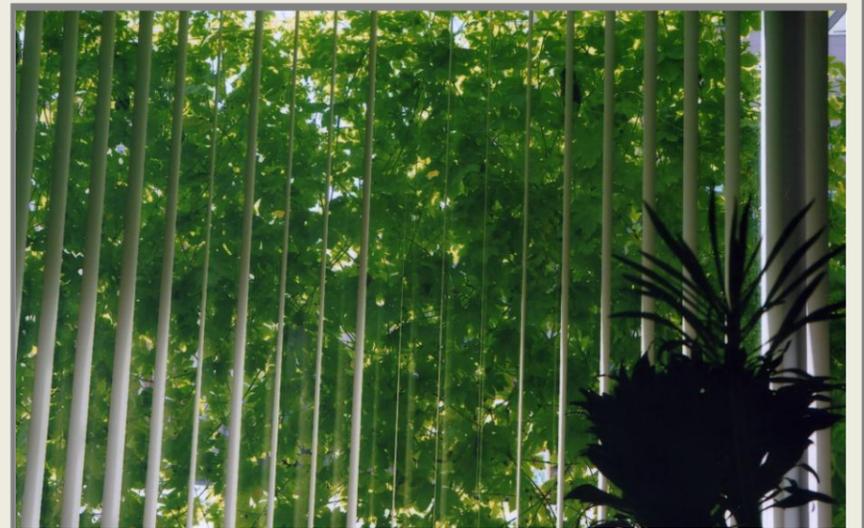
みどりのカーテンが風に揺れて、日光がキラキラとソファや床に映る様子。まるで自然のキラキラプロジェクションマッピング。



収穫したゴーヤを小袋に入れてお渡ししている。



クリニックのホームページに成長記録も掲載。



待合室からゴーヤのみどりのカーテンを見に来た様子。

アピールポイント・感想

植物を育てるということで、自分自身も朝起きたらまずゴーヤの様子を見に行ったり、水やりをして実の大きくなるのを楽しみにしたり、生活にハリも出て良かった。

5月の中旬に植えてから、9月に入っても元気だったので、手をかけてやると長く楽しめる。外から見るだけでなく、部屋の中から見るカーテンの葉の1枚1枚の葉影のゆれる様子は特によかった。夏の夜に赤れんが倉庫でプロジェクションマッピングがあったが、みどりのカーテンは昼間のクリニック内の自然のプロジェクションマッピングのようだった。このようにいろいろな表情を見せてくれるみどりのカーテンが、さらに舞鶴の各家庭で増えたら楽しいだろうと思う。

優秀賞

東山保育園（学校等の部）



子どもたちが収穫。たくさん収穫できたよ！



登降園時にいつも気にしてくれていた園児、ゴーヤが大きくなってきたと嬉しそうに見上げている写真。



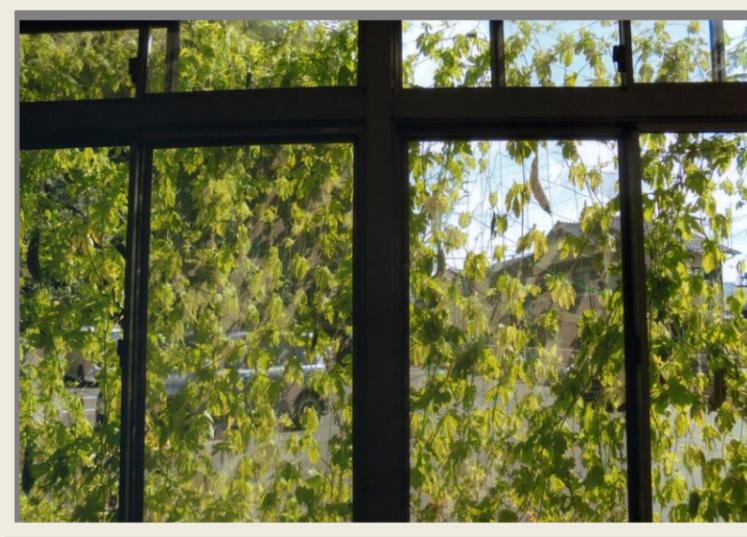
ゴーヤチップスにして食べる。「少しにがーい！」でもおいしいと好評。



「3個なっているよ」と知らせくれた。



エアコンもすぐ効き、温度も低くしなくても良かった。



西陽が当たって暑い部屋も涼しく感じられた。（部屋内から撮影）

アピールポイント・感想

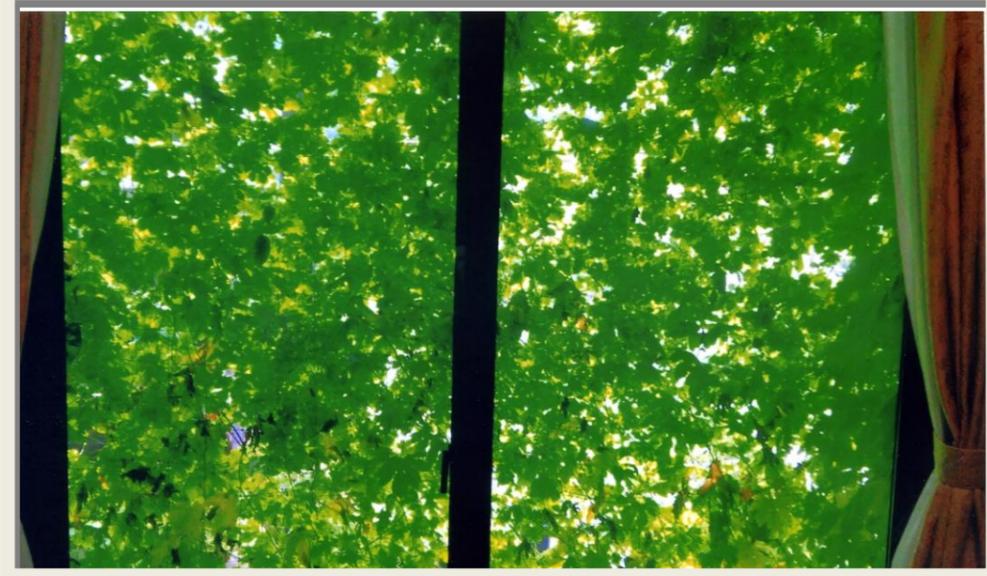
子どもたちと水やり、収穫を通して、野菜の成長を理解したり、ありがたさを知らせることもできた。みどりのカーテンをすることによって、自然の涼しさ、省エネ効果があることも子どもたちなりに理解もできて、とてもよかった。

特別賞

高橋 徳さん（個人の部）



ネットに重み加わるので、8本のロープで吊るした。乾燥するので、プランター8個にすだれを掛けた。

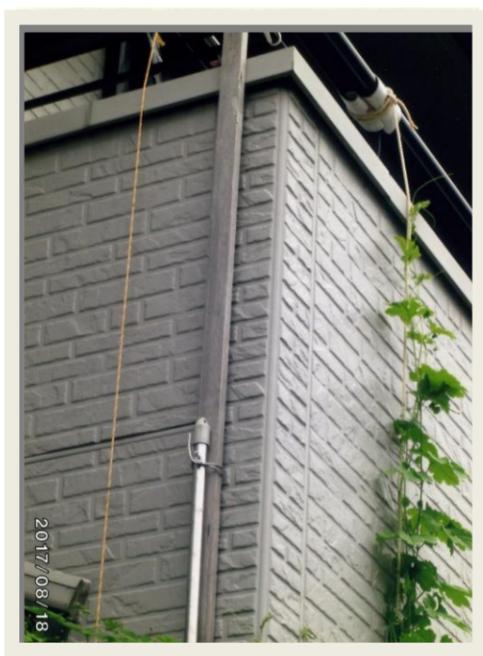


室内からの写真で、お昼時でも光を良く遮っている。

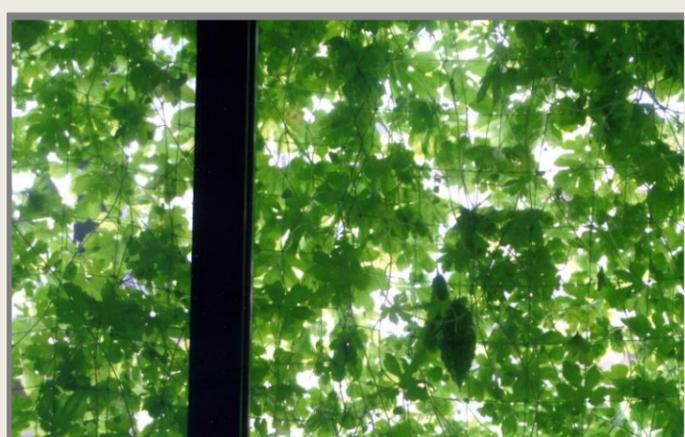


正面入口からの全体写真。（右端のプランターはプチトマト）

ベランダの手すりまでの物干し竿 4mに板を足して固定した。



近くからの全体写真。（ネットは垂直に張った）



室内からの写真で、朝の清々しい光が心地いい。

アピールポイント・感想

今年は異常な暑さで土の乾燥が早かったので、水をやった後にプランター8個にすだれを掛けた。旅行に行っている間は近所の方に水やりをお願いしたところ、快く引き受けていただき、安心できた。日頃のご近所とのつながりがいかに大切なことかと痛感した。収穫したゴーヤはご近所や知人にわけて喜ばれたのも良かった。毎日食卓にはゴーヤ料理があり、夏のメニューには欠かせなくなった。

特別賞

舞鶴市立三笠小学校（学校等の部）



葉が大きくなって青々と茂り、5年生の児童が毎日欠かさず水やりをした。



上の方までたくさん伸び、葉っぱも大きくて生き生きしている。



カーテンの内側から撮った写真。内側は日差しが遮られて大変涼しい。



補強をすることで、しっかりしたカーテンになった。



暑い中、汗をいっぱいかきながら水やり。



カーテンの内側は日陰になっていて、カーテンの効果抜群。

アピールポイント・感想

エコという意識と植物を育てるということを同時に学ぶことができた。

身近なもので、地球にやさしいことができるということを感じ取っている児童も多く、環境について深く考えるよい機会となった。